

※ 本リリースは国土交通記者会・交通運輸記者会に配布しております。

平成 22 年 7 月 26 日

理事長 間宮 忠敏

## 訪日外客数・出国日本人数 (2010 年 6 月推計値、4 月暫定値)

### Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers

◇6 月：訪日外客数 / 前年同月比 59.7%増の 67 万 8 千人に……………P3

◇6 月：出国日本人数 / 前年同月比 39.1%増の 131 万 9 千人に……………P4

#### 2010 年 6 月 推計値

頁/Page

- ◆総括表：2010 年 訪日外客数・出国日本人数 …………… 1-2  
2010 Visitor Arrivals and Japanese Overseas Travelers
- ◆解 説：2010 年 6 月 訪日外客数・出国日本人数 …………… 3-15

#### 2010 年 4 月 暫定値

- ◆数 表：2010 年 4 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …………… 16  
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Apr. 2010 (provisional)
- 2010 年 1 月～4 月 国・地域別/目的別 訪日外客数 (暫定値) …… 17  
Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.- Apr. 2010 (provisional)
- 2010 年 年齢層 / 性別 出国日本人数 (暫定値) …………… 18  
Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010 (provisional)
- 2005 年～2009 年 各国・地域別 日本人訪問者数 (受入国統計) …… 19  
Japanese Overseas Travelers by Destination (Visitor Arrivals from Japan) 2005 – 2009

お問い合わせ先：企画部 調査研究グループ

TEL : 03-3216-1905



# 平成22年 訪日外客数・出国日本人数

## 2010 Visitor Arrivals & Japanese Overseas Travelers

日本政府観光局(JNTO) 企画部

Corporate Planning Department, Japan National Tourism Organization  
Tel: 03-3216-1905

平成22年7月26日

26/Jul/2010

(単位:人 / Unit: Persons)

月 Month	訪日外客数 Visitor Arrivals			出国日本人数 Japanese Overseas Travelers		
	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %	平成21年 2009	平成22年 2010	伸率 Change %
1 Jan.	580,673 (399,352)	640,346 (437,752)	10.3 (9.6)	1,172,539	1,264,299	7.8
2 Feb.	408,628 (256,117)	664,982 (514,106)	62.7 (100.7)	1,359,580	1,289,825	-5.1
3 Mar.	568,586 (371,017)	709,684 (484,298)	24.8 (30.5)	1,419,042	1,563,113	10.2
4 Apr.	626,313 (458,192)	788,212 (601,872)	25.8 (31.4)	1,201,614	1,212,959	0.9
5 May	485,713 (334,957)	* 722,000	* 48.6	1,036,356	* 1,262,000	* 21.8
6 June	424,427 (286,981)	* 678,000	* 59.7	947,928	* 1,319,000	* 39.1
7 July	632,722 (483,541)			1,276,275		
8 Aug.	679,586 (504,395)			1,516,588		
9 Sept.	535,544 (335,416)			1,590,607		
10 Oct.	655,481 (455,813)			1,364,447		
11 Nov.	565,089 (380,067)			1,279,318		
12 Dec.	626,896 (493,985)			1,281,390		
1~6 Jan.-June	3,094,340 (2,106,616)	* 4,203,200	* 35.8	7,137,059	* 7,911,000	* 10.8
1~12 Jan.-Dec.	6,789,658 (4,759,833)			15,445,684		

◆注1: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2: 平成21年1~12月は確定値、平成22年1~4月は暫定値、\*部分はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3: 訪日外客数(確定値・暫定値)は法務省資料を基にJNTOが算出し、出国日本人数(確定値・暫定値)は法務省資料を転記した数値である。

◆注4: 訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆注5: ( )内は、総数のうちの観光客数である。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. The figures for Jan. - Apr. 2010 are provisional, while \* stands for the preliminary figures estimated by JNTO.

◆Note 3. Provisional and definitive figures for Visitor Arrivals are compiled by JNTO (source: Ministry of Justice), and provisional and definitive figures for Japanese Overseas Travelers are provided by the Ministry of Justice.

◆Note 4. The figures in ( ) represent the number of tourists among the total.

## 2010年6月 訪日外客数 (JNTO推計値)

Visitor Arrivals for June 2010 (Preliminary figures by JNTO)

国・地域	Country/Area	総数 Total			総数 Total		
		2009年 6月	2010年 6月	伸率(%)	2009年 1月～6月	2010年 1月～6月	伸率(%)
総数	Grand Total	424,427	678,000	59.7	3,094,340	4,203,200	35.8
韓国	South Korea	104,237	179,400	72.1	680,482	1,169,700	71.9
台湾	Taiwan	61,144	113,900	86.3	454,374	622,600	37.0
中国	China	36,597	104,000	184.2	478,137	704,500	47.3
香港	Hong Kong	26,199	47,600	81.7	198,126	254,200	28.3
タイ	Thailand	5,952	10,000	68.0	92,359	112,000	21.3
シンガポール	Singapore	8,767	17,600	100.8	53,740	77,400	44.0
豪州	Australia	12,778	16,200	26.8	102,818	117,200	14.0
米国	U.S.A.	67,762	71,800	6.0	339,129	368,100	8.5
カナダ	Canada	10,523	10,400	-1.2	74,137	77,900	5.1
英国	United Kingdom	11,376	12,100	6.4	88,606	91,200	2.9
フランス	France	9,103	9,700	6.6	68,016	71,000	4.4
ドイツ	Germany	7,529	8,600	14.2	53,822	58,100	7.9
マレーシア	Malaysia	4,604	8,300	80.3	38,906	54,800	40.9
インド	India	4,455	5,800	30.2	28,736	34,300	19.4
ロシア	Russia	3,800	3,800	0.0	22,310	24,100	8.0
その他	Others	49,601	58,800	18.5	320,642	366,100	14.2

◆注1：本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆注2：上記の2009年の数値は確定値、2010年の数値はJNTOが独自に算出した推計値である。

◆注3：訪日外客(確定値)とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から、日本を主たる居住国とする永住者等の外国人を除き、これに外国人一時上陸客等を加えた入国外国人旅行者のことである。駐在員やその家族、留学生等の入国者・再入国者は訪日外客に含まれる。

◆Note 1. If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

◆Note 2. Above figures for 2010 stands for the preliminary ones estimated by JNTO.

## 【訪日外客数】

6月は、前年同月比59.7%増の67万8千人  
～ 8か月連続の増加 ～

2010年6月： 678,000人（前年同月比59.7%増、253,600人増）

2010年1～6月： 4,203,200人（前年同期比35.8%増、1,108,900人増）

訪日外客数は、6月に前年同月比59.7%増の67万8千人、1月～6月の累計で前年同期比35.8%増の420万3千人となった。昨年11月以降、前年同月比8か月連続で増加している。

昨年6月は円高、景気低迷、新型インフルエンザ感染拡大などの影響で、訪日外客数が37.7%減と大きく落ち込んだが、本年6月にはその反動が生じ増加幅が拡大した。

訪日外客数は6月として過去最高を記録した2008年（681,563人）を3,600人ほど、1月～6月として過去最高を記録した2008年（4,336,889人）を133,700人ほど各々下回った。

主要15市場のうち、6月はカナダを除く市場で前年同月を上回った。中国、タイ、シンガポール、マレーシア、インドは6月としては過去最高を記録した。また、1月～6月の累計では、主要15市場全てで前年同期を上回った。中国、タイ、マレーシアは1月～6月の累計としては過去最高を記録した。

注： 6月の訪日外客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：681,563人、2010年：678,000人

注： 1月～6月の訪日外客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：4,336,889人、2010年：4,203,200人

### 【要因】 前年からの回復に加え、訪日旅行の広告・宣伝効果、景気の回復基調などが訪日外客増に寄与

- 6月のプラス要因は、3月28日の成田空港発着枠拡大、広告宣伝の効果（韓国、台湾、中国、香港、豪州、米国、カナダ、英国、フランス、ドイツなど）、民間企業による訪日懸賞旅行の実施（タイ）、訪日個人観光査証の発給効果（中国）、好景気・経済状況の好転（韓国、台湾、中国、香港、タイ、シンガポール、米国、カナダなど）、航空便・航空座席数の増加・回復（韓国、台湾、香港、豪州、米国、カナダ、ドイツ）、旅行ガイドブック発行の効果（シンガポール）などが挙げられる。
- 一方、6月のマイナス要因は、急激な円高（英国、フランス、ドイツ）、航空便・航空座席数の減少・不足（タイ、シンガポール、英国、フランスなど）、燃油サーチャージ・航空運賃値上げの影響（シンガポールなど）、格安航空券の流通量の減少（カナダ）などが挙げられる。

## 【出国日本人数】

# 6月は、前年同月比39.1%増の131万9千人 ～ 4か月連続の増加 ～

2010年6月： 1,319,000人（前年同月比39.1%増、371,000人増）

2010年1～6月： 7,911,000人（前年同期比10.8%増、774,000人増）

出国日本人数は、6月に前年同月比39.1%増の131万9千人、1月～6月の累計で前年同期比10.8%増の791万1千人となった。本年3月以降、前年同月比4か月連続で増加している。

昨年6月は新型インフルエンザ感染拡大の影響で、出国日本人数が前年同月比25.5%減と大きく落ち込んだが、本年6月にはその反動が生じ増加幅が拡大した。

出国日本人数は6月として過去最高を記録した2001年（1,460,542人）を142,000人ほど、1月～6月として過去最高を記録した2001年（8,672,569人）を762,000人ほど各々下回った。

注： 6月の出国日本人数（年別で多い順、2010年は第9位）

2001年：1,460,542人、2006年：1,425,400人、2000年：1,421,924人、2007年：1,381,922人、  
2005年：1,355,480人、2004年：1,350,207人、1997年：1,340,096人、1996年：1,339,160人、  
2010年：1,319,000人

注： 1月～6月の出国日本人数（年別で多い順、2010年は第7位）

2001年：8,672,569人、2006年：8,410,431人、2007年：8,338,147人、2000年：8,313,363人、  
2005年：8,308,232人、1997年：8,102,239人、2010年：7,911,000人

### 【要因】 前年からの回復に加え、上海万博の開催、2010 FIFA ワールドカップの開催などが、海外旅行需要にプラスに作用

- 6月のプラス要因は、成田空港の発着枠拡大（3月28日）、モンゴルの30日以内滞在の査証免除措置（4月1日～）、上海万博の開催（5月1日～10月31日）、2010 FIFA ワールドカップの開催（6月11日～7月11日）などが挙げられる。
- 一方、パキスタン各地での爆弾テロ事件発生、イエメンでの治安悪化、反政府デモ隊のバンコク中心部占拠・暴徒化（4月初旬～5月21日）、キルギスの政情不安（4月6日～5月中旬）及びキルギス南部の民族衝突（6月10日～6月下旬）、ギリシャでの大規模デモ発生及び一部デモ隊の暴徒化（5月上旬）、中国南部の豪雨・洪水被害（6月13日～6月下旬）などは局地的な阻害要因となった。なお、中国での青海地震（4月14日）による被災の影響は、一般的な観光地から外れた地域であったためほとんどなかった。

## 【市場別 訪日外客数（推計値）】

### ◆韓国

前年からの回復に加え、訪日旅行の宣伝効果、景気の回復、航空座席供給量の増加などが影響し、訪日客が7割強増加

6月： 179,400人（前年同月比72.1%増、75,200人増）

1～6月： 1,169,700人（前年同期比71.9%増、489,200人増）

訪日客は、6月に前年同月比72.1%増、1月～6月の累計で前年同期比71.9%増とそれぞれ大幅な伸びを示した。月別では昨年11月以降、8か月連続の前年同月比増となった。昨年は6月までの間、円高、景気低迷と、新型インフルエンザ感染拡大（5月以降）の影響により、訪日客が毎月4～5割減を記録していたが、本年は訪日旅行が回復基調に入っており、その反動で増加幅が拡大した。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）  
2008年：195,661人、2007年：190,330人、2010年：179,400人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）  
2008年：1,322,449人、2007年：1,223,679人、2010年：1,169,700人

### [要因]

- ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月に、テレビ、検索サイト、映画館、雑誌などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を展開した。また、旅行会社の訪日旅行商品を支援するための共同広告も展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。

注： 旅行会社との共同広告は、格安航空会社利用商品、クルーズ商品、新規開発商品などの需要を拡大するために展開された。

- 景気の回復が顕著になっており、失業率も3か月連続で3%台に収まっている。小売販売額も増加を続けており、外国旅行の需要拡大にも好影響を与えている。

注： 韓国銀行によると、2010年第1四半期のGDPは、前年同期比7.8%増となった。2002年第4四半期の8.1%増に次ぐ高い伸率を示した。（2009年第1四半期：4.3%減、第2四半期：2.2%減、第3四半期：1.0%増、第4四半期：6.0%増）

韓国銀行は、2010年第2四半期及び2010年上半期のGDPが、共に前年同期比7%を超えるの見通している。また、年間のGDPを、本年4月時点の5.2%から本年7月時点の5.9%へと上方修正した。

注： 韓国統計庁によると、失業率は3か月連続で3%台が続いている。（2010年1月：5.0%、2月：4.9%、3月：4.1%、4月：3.8%、5月：3.2%、6月：3.5%）

注： 韓国統計庁によると、2010年5月の小売販売額は、前年同月比7.1%増の23兆560億ウォン（1兆7,309億円）となった。前年同月比13か月連続の増加を示した。

- 本年3月以降、日韓間の航空便（格安航空会社を含む韓国系航空会社の定期便、及びチャーター便）が急速に増加している。また、韓国の地方路線（釜山、務安、済州）が拡大していることから、地方居住者の訪日旅行需要が増加しているものと考えられる。但し、座席供給量の増加を上回る勢いで訪日旅行需要が拡大していることから、一部で航空座席の不足が生じ、需要に供給が追いつかない状況となっている。

注： 日韓間の航空便の拡大

成田⇄ソウル（仁川） 2010年2月10日から2010年3月23日まで、週1便から週2便に増便（全日空）

茨城⇄ソウル（仁川） 2010年3月11日、週7便で新規就航（アジアナ航空）

青森⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（大韓航空）  
 中部⇄ソウル（金浦） 2010年3月28日、週7便で新規就航（済州航空）  
 中部⇄済州 2010年3月28日以降、週3便から週5便に増便（大韓航空）  
 関西⇄済州 2010年3月28日以降、週6便から週7便に増便（大韓航空）  
 福岡⇄釜山 2010年3月29日、週7便で新規就航（エア釜山）  
 羽田⇄釜山 2010年4月16日から10月25日まで、週1便の深夜チャーター便を運航（大韓航空）  
 関西⇄釜山 2010年4月26日、週7便で新規就航（エア釜山）  
 羽田⇄釜山 2010年5月7日から10月22日まで、週1便の深夜チャーター便を運航（アジアナ航空）  
 対馬⇄釜山 2010年5月7日、週4便で新規就航（コリアエクスプレスエア）  
 関西⇄務安 2010年5月8日から5月30日まで、週3便のチャーター便を運航（ジンエアー）  
 福島⇄ソウル（仁川） 2010年6月4日から10月29日まで、週2便のチャーター便を運航（イースター航空）  
 関西⇄済州 2010年6月21日から7月17日まで、及び8月9日から8月30日まで、週3便のチャーター便を運航し、9月以降、定期便化を予定（ジンエアー）

注： 日韓間の航路の拡大

門司⇄釜山 2010年5月17日以降、週6便で新規就航（グラントフェリー）

注： 日韓間の航空便の縮小

北九州⇄ソウル（仁川） 2010年1月11日以降、週4便から週3便に減便（済州航空）

関西⇄釜山 2010年1月12日以降、週7便を運休（日本航空）

大分⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

長崎⇄ソウル（仁川） 2010年3月28日以降、週3便から週2便に減便（大韓航空）

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1円＝13.32 韓国ウォン（前年同月より0.28 韓国ウォン安）

## ◆台湾

### 前年からの回復に加え、訪日旅行の宣伝効果、景気の回復などが影響し、訪日客が9割増増加

6月： 113,900人（前年同月比86.3%増、52,800人増）

1～6月： 622,600人（前年同期比37.0%増、168,200人増）

訪日客は、6月に前年同月比86.3%増、1月～6月の累計で前年同期比37.0%増とそれぞれ大幅な伸びを示した。月別では5か月連続の前年同月比増となった。昨年は6月までの間、円高、景気低迷と、新型インフルエンザ感染拡大（5月以降）の影響により、訪日客がほぼ毎月大幅減を記録していたが、本年は訪日旅行が回復基調に入っており、その反動で増加幅が拡大した。なお、1月～6月の訪日客数の累計を市場別に見ると、台湾は中国（大陸）の大幅増に押されて第3位となっている。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第4位）

2008年：130,285人、2005年：121,516人、2007年：115,364人、2010年：113,900人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第4位）

2008年：722,623人、2007年：676,017人、2006年：646,424人、2010年：622,600人

#### [要因]

- ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月に、テレビ、新聞、バス車体、屋外広告などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を大々的に展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 景気が回復基調にあり、外国旅行需要にもプラスに働いている。

注： 台湾経済部によると、2010年5月の工業生産指数は前年同月比2.5%増となった。また、2010年5月の製造業生産指数は前年同月比33.0%増となった。

- 訪日旅行の需要回復により、本年3月以降、日台間の航空便の一部で増便、機材の大型化があった。但し、台湾から中国大陸への航空便が本年6月以降、大

幅に増便され、日台間でチャーター便として運航されていた航空機材が中国大陸へ振り向けられているため、日本へのチャーター便の機材繰りがこれまで以上に難しくなっている。

注： 日台間の航空便の拡大

関西⇄台北 2010年3月28日以降、機材を大型化（中華航空）

那覇⇄台北 2010年3月28日以降、週11便から週14便に回復（中華航空）

成田⇄台北 2010年5月から7月中旬まで、不定期で機材を大型化（日本航空）

中部⇄台北 2010年5月8日以降、週9便から週10便に増便（中華航空）

福岡⇄台北 2010年6月17日から8月25日まで、週4便から週7便に増便（エバー航空）

新千歳⇄台北 2010年6月18日から8月29日まで、機材を大型化（エバー航空）

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1台湾ドル=2.83円（前年同月より0.13円高）

## ◆中国

前年からの回復に加え、訪日旅行の宣伝効果、個人観光旅行の需要増、好景気などが背景となり、訪日客が6月に初の10万人台を記録

6月： 104,000人（前年同月比184.2%増、67,400人増）

1～6月： 704,500人（前年同期比47.3%増、226,400人増）

訪日客は、6月単月、1月～6月累計とも過去最高を記録した。訪日客を単月で見ると、6月としては初の10万人台を記録した。6月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2007年6月（61,800人）と比べ、本年6月は一挙に4万2千人増となっている。また、訪日客を累計で見ると、1月～6月としては初の70万人台を記録した。1月～6月の訪日客数を年別にさかのぼると、過去2位であった2008年1月～6月（499,027人）と比べ、本年1月～6月は一挙に20万5千人増となっている。

昨年は5月以降、新型インフルエンザ感染拡大の影響により、訪日客が大幅減を記録したが、本年はこのマイナス要因が解消されていることから、6月には反動が生じ増加幅が拡大した。なお、1月～6月の訪日客数の累計を市場別に見ると、中国（大陸）は台湾を上回り第2位となっている。

### [要因]

- ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月に、テレビ、新聞、雑誌、検索サイト、地下鉄構内、ビル構内などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を大々的に展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 昨年7月1日に訪日個人観光査証の受付が開始されて以来、個人の旅行形態による訪日旅行需要が創出されている。

注： 外務省によると、訪日個人観光査証の発給件数は、昨年7月から12月までが7,688件、本年1月から6月までが16,172件であった。（本年の月別内訳： 1月3,251件、2月1,897件、3月2,784件、4月2,801件、5月1,981件、6月3,458件）

- 中国政府は国内経済を活性化するため、2010年末までの間に総額4兆元（約54兆円）規模を投じる景気刺激策を進めている。その効果もあって、本年上半期の主要経済指標が前年同期比で二桁台の増加を示すなど、経済は好調に推移しており、消費意欲も比較的旺盛である。

注： 中国国家统计局によると、2010年上半期のGDPは前年同期比11.1%増となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年6月の社会消費財小売総額は前年同月比18.3%増となった。

注： 中国国家统计局によると、2010年上半期の都市部住民一人当たりの可処分所得は、前年同期比10.2%増となった。



注： 中国国家统计局によると、2010年6月の全国70大都市不動産販売価格は、前年同月比11.4%増となった。

- 本年3月以降、日中間の航空便で拡大と縮小があった。航空便が縮小、機材小型化された路線では、一部で航空座席の確保が困難な状況が見られた。

注： 日中間の航空便の拡大

新千歳⇄上海 2010年3月28日以降、週3便から週4便に増便（中国東方航空）  
成田⇄上海 2010年3月28日以降、週14便から週21便に増便（全日空）  
成田⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）  
静岡⇄上海 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（中国東方航空）  
中部⇄成都 2010年3月28日、週7便で新規就航（中国国際航空）  
関西⇄深圳 2010年3月28日以降、航空機材を大型化（中国南方航空）  
福岡⇄広州 2010年3月28日以降、週2便から週3便に増便（中国南方航空）

注： 日中間の航空便の縮小

成田⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（全日空）  
中部⇄重慶 2010年3月28日以降、週7便を運休（中国国際航空）  
関西⇄青島 2010年3月28日以降、週7便から週4便に減便（全日空）  
関西⇄アモイ 2010年3月28日以降、週4便を運休（全日空）  
関西⇄広州 2010年3月28日以降、航空機材を小型化（中国南方航空）

- 一方、中台直行便の就航を機に訪台ツアーの選択肢が増加し、価格も低廉化している。中台双方が中国人の台湾旅行を促進していることもあり、旅行先として台湾が定着している。

注： 2009年8月31日以降、中台間の航空便がこれまでの定期チャーター便から正式に定期便化し、運航便数も週108便から270便へと倍増した。また、2010年6月以降、航空便が更に大幅に増便された。

注： 2010年5月には、観光宣伝事務所が中台間で相互に設置された。

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：x-rate.com） 1中国元=13.33円（前年同月より0.80円高）

## ◆香港

### 前年からの回復に加え、訪日旅行の宣伝効果、航空便の拡大などにより、訪日客が8割増

6月： 47,600人（前年同月比81.7%増、21,400人増）  
1～6月： 254,200人（前年同期比28.3%増、56,100人増）

訪日客は、6月に前年同月比81.7%増、1月～6月の累計で前年同期比28.3%増とそれぞれ大幅な伸びを示した。月別では5か月連続の前年同月比増となった。昨年は6月までの間、円高、景気低迷と、新型インフルエンザ感染拡大（5月以降）の影響により、訪日客の大幅な減少基調が続いた。本年は訪日旅行が回復基調に入っており、その反動で増加幅が拡大した。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）  
2008年：52,012人、2010年：47,600人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）  
2008年：267,041人、2010年：254,200人

#### [要因]

- ビジット・ジャパン事業の一環として、本年6月に、新聞、雑誌、地下鉄・路面電車などを通じて、訪日旅行を宣伝するための広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 日香間、日・マカオ間の航空便が本年3月以降拡充された。特に沖縄への旅行

需要増が航空便の増加を後押ししている。

注： 日香間、日・マカオ間の航空便の拡大

新千歳⇄香港 2010年3月28日以降、週2便から週4便に増便（香港エクスプレス航空）

成田⇄マカオ 2010年3月28日、週3便で新規就航（マカオ航空）

→香港から訪日旅行をする際、マカオ経由便も利用されている。

那覇⇄香港 2010年5月1日から10月30日まで、週7便で定期チャーター便を運航（香港エクスプレス航空）

那覇⇄香港 2010年5月1日から10月31日まで、週2便で定期チャーター便を運航（香港ドラゴン航空）

- 景気が回復傾向を示しつつあり、外国旅行市場にも好影響を与えている。

注： 香港政府統計処によると、2010年5月の小売売上高は前年同月比19.7%増となった。

注： 香港政府統計処によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比8.2%増となった。2006年第1四半期以来、4年ぶりの高水準となった。

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1香港ドル=11.68円（前年同月より0.78円高）

## ◆タイ

### 前年からの回復に加え、景気回復、企業の日本懸賞旅行付き販促キャンペーンの実施などがプラスに働き、訪日客が6割増

6月： 10,000人（前年同月比68.0%増、4,000人増）

1～6月： 112,000人（前年同期比21.3%増、19,600人増）

訪日客は、6月単月、1月～6月の累計とも、過去最高であった2008年（各々9,929人、111,268人）をわずかに上回り、最高記録を更新した。月別では4か月連続の前年同月比増となった。昨年は6月までの間、円高、景気低迷と、新型インフルエンザ感染拡大（5月以降）の影響により、訪日客の減少基調が続き、特に5月から6月にかけては3～4割減と減少幅が拡大した。本年は訪日旅行が回復基調に入っており、その反動で増加幅が拡大した。

#### [要因]

- 輸出の拡大により景気が好転している。消費の伸びと共に外国旅行需要も高まっている。

注： タイ財務省によると、2010年5月の輸出額は前年同月比42.1%増の166億米ドルとなり、過去22か月で最高を記録した。

注： タイ中央銀行によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比12.0%増を記録した。また、タイ財務省によると、第2四半期のGDPは前年同期比5.5%増になると見込んでいる。

注： タイ中央銀行によると、2010年5月の民間消費指数は前年同月比7.4%増、民間投資指数は同20.7%増を記録した。

- 日系企業などが、日本への懸賞旅行が当たる販促キャンペーンを、本年2月以降展開している。これにより、タイ人の間で訪日旅行需要が創出された。

注： 日系企業のクボタ、花王、ホーユーなどが同キャンペーンを展開しており、テレビ、新聞、雑誌、高架鉄道駅構内・車内、店頭などを通じて宣伝している。

- 3月から5月にかけてバンコクで反政府デモが繰り広げられたが、4月初旬からはデモ隊がバンコク中心部を占拠し、暴徒化した。この期間中、日本人の訪タイ旅行需要は縮小し、6月になっても同需要の回復が遅れた。その一方で、タイ人にとっては航空座席の確保が容易になり、一部でこれを穴埋めする訪日旅行需要があった。

- 一方、日本人の訪タイ旅行需要の縮小により、本年 6 月に日タイ間の航空便数が減少した。

注： 日タイ間の航空便の縮小

成田⇄バンコク 2010年6月の1か月間で、定期便の運航を往復23便取り消し（タイ国際航空）

中部⇄バンコク 2010年6月1日から7月15日まで、週7便から週4便に減便（日本航空）

中部⇄バンコク 2010年6月の1か月間で、定期便の運航を往復4便取り消し（タイ国際航空）

関西⇄バンコク 2010年6月1日から7月15日まで、週7便から週4便に減便（日本航空）

関西⇄バンコク 2010年6月の1か月間で、定期便の運航を往復4便取り消し（タイ国際航空）

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1タイバーツ=2.80円（前年同月より0.03円高）

## ◆シンガポール

### 前年からの回復に加え、景気の回復、旅行ガイドブック発行効果などにより、訪日客が倍増

6月： 17,600人（前年同月比100.8%増、8,800人増）

1～6月： 77,400人（前年同期比44.0%増、23,700人増）

6月の訪日客は、過去最高であった2008年（16,635人）を上回り、最高記録を更新した。また、1月～6月の訪日客は、2008年に次ぐ第2位を記録した。月別では5か月連続の前年同月比増となった。昨年は6月までの間、円高、景気低迷と、新型インフルエンザ感染拡大（5月以降）の影響により、訪日客の大幅な減少基調が続いた。本年は訪日旅行が回復基調に入っており、その反動で増加幅が拡大した。

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：78,333人、2010年：77,400人

#### [要因]

- 景気の顕著な回復に伴い、外国旅行需要も増加基調にある。昨年低迷していた訪日商用需要も増加基調にある。

注： シンガポール通産省によると、2010年第1四半期のGDPは前年同期比15.5%増を記録した。

注： シンガポール経済開発庁によると、2010年5月の製造業生産高指数（2007年=100、速報値）は前年同月比37.0%増の142.3となった。2009年12月以降、前年同月比で6か月連続の二桁成長を続けている。

- Yokoso Japan 大使でシンガポール人のジョージ・リム氏が、本年3月にシンガポールで、個人旅行者を対象とした旅行ガイドブック「DIY JAPAN Travel Guidebook」を発行した。これにより、訪日個人旅行の需要が増加した。

- 一方、本年4月以降の燃油サーチャージの値上げに加え、航空運賃自体も値上がり傾向にあることが、マイナスに作用している。

注： 本年4月以降、燃油サーチャージが日系航空会社で往復9千円、シンガポール系航空会社で往復1万5千円加算された。航空運賃の総額の15%～20%を燃油サーチャージが占めている。

- 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量が減少傾向にあるのに加え、日本発シンガポール行き航空需要の回復により、シンガポール発券分の座席の割り当てが減少しており、予約が取りづらい状況が続いている。

注： 日本⇄シンガポール間の航空座席供給量の減少

成田⇄バンコク⇄シンガポール 2009年8月2日以降、週5便を運休（シンガポール航空）

成田⇄シンガポール 2009年10月25日以降、航空機材を小型化した。月間で約3千席の減少となる。（日本航空）

関西⇄シンガポール 2010年1月17日以降、週7便を運休。月間で約7千席の減少となる。（日本航空）

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1シンガポールドル=65.02円（前年同月より1.50円高）

## ◆豪州

### 前年からの回復に加え、訪日旅行の宣伝効果、航空便の拡大と割安航空券の流通などにより、訪日客が3割増増加

6月： 16,200人（前年同月比26.8%増、3,400人増）

1～6月： 117,200人（前年同期比14.0%増、14,400人増）

訪日客は、6月に前年同月比26.8%増、1月～6月の累計で前年同期比14.0%増を記録した。月別では5か月連続の前年同月比増となった。昨年は6月までの間、円高、景気低迷の影響により、訪日客がほぼ毎月1～2割減を記録していたが、本年は経済状況の回復に伴って訪日旅行も回復基調に入っており、その反動で増加幅が拡大した。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第4位）

2005年：18,463人、2008年：17,949人、2007年：17,483人、2010年：16,200人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：125,811人、2010年：117,200人

#### [要因]

- デジタル・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年11月後半から本年3月末にかけて、テレビ広告や検索サイトのバナー広告などを行うとともに、本年3月以降は、旅行博などにおける宣伝や、新聞、雑誌での広告などを通じて、訪日旅行の誘致活動を集中的に展開した。これにより訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 日豪間の航空便が本年4月から拡大した。また、一部の航空会社で期間限定の割安航空運賃を設定したため、訪日旅行需要が喚起された。

注： 日豪間の航空便の拡大

関西⇄ケアンズ 2008年12月に運休したが、2010年4月1日以降、週4便で再開（ジェットスター航空）

注： ジェットスター航空では時期を異にして多様な割安航空運賃を設定している。本年6月に設定された割安航空運賃は、一例として「Jetstar's 2 for 1（1人分の料金で2人旅）」が挙げられる。2010年3月25日から3月31日までの間、成田⇄ゴールドコースト便、成田⇄ケアンズ便、関西⇄ゴールドコースト便、関西⇄ケアンズ便の運賃が、通常価格の約半額で設定され、販売された。搭乗期間は2010年4月14日から9月30日（特定期間を除く）までである。

注： 日本航空は5月27日から6月30日までの間、成田/新千歳/中部/関西/福岡⇄シドニー/ブリスベン便の特別割安航空運賃を設定した。運賃は通常の2割弱安い価格で設定された。

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1豪ドル=77.56円（前年同月より0.14円安）

## ◆米国

### 訪日旅行の宣伝効果、景気の緩やかな回復などが影響し、訪日客が増加

6月： 71,800人（前年同月比6.0%増、4,000人増）

1～6月： 368,100人（前年同期比8.5%増、29,000人増）

訪日客は、6月に前年同月比6.0%増、1月～6月の累計で前年同期比8.5%増を記録した。月別では昨年11月以降、8か月連続の前年同月比増となった。但し、訪日客は6月として過去最高を記録した2006年（83,297人）を11,500人ほど、1月～6月として過去最高を記録した2005年（423,499人）を55,400人ほど各々下回っている。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第9位）

2006年：83,297人、2005年：81,686人、2007年：77,898人、2004年：77,741人、2001年：77,127人、  
2008年：76,691人、2000年：73,328人、2002年：72,723人、2010年：71,800人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第8位）

2005年：423,499人、2006年：410,591人、2007年：403,220人、2008年：401,341人、2004年：384,436人、  
2001年：372,262人、2002年：370,465人、2010年：368,100人

## [要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年10月から本年2月にかけて、新聞、旅行雑誌、検索サイトなどを通じ、訪日旅行に関する広告を行った。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 米国経済は、失業率が依然高いなど好況には程遠い状態にあるものの、景気が緩やかに回復しており、消費も一部で上向き傾向を示している。一般消費者の観光や企業の出張など、旅行需要にもプラスに作用している。

注： 米国商務省によると、6月の米国の小売売上高（速報値）は前年同月比3.1%増となり、8か月連続でプラスとなった。

注： 米国の調査会社「オート・データ」によると、2010年6月の新車販売台数は前年同月比14.4%増となった。2009年12月以降、7か月連続で前年同月比プラスを記録した。

注： 運賃決済機構（Air Reporting Corporation）によると、2010年6月の旅行業界の売上額は前年同月比22%増、国際航空券発券の売上額は前年同月比28%増となった。

注： 米国労働省によると、2010年6月の失業率は依然高い水準に留まっている。（2010年1月：9.7%、2月：9.7%、3月：9.7%、4月：9.9%、5月：9.7%、6月：9.5%）

- 日米間の航空便が本年6月に拡大した。

注： 日米間の航空便の拡大、航空座席数の増加

成田⇄ソルトレイクシティ 2009年10月4日以降、週4便を運休していたが、2010年5月14日以降、週5便で運航を再開（デルタ航空）

関西⇄サンフランシスコ 2009年10月25日から2010年3月27日まで、週7便から週5便に減便していたが、2010年3月28日以降、週7便に回復（ユナイテッド航空）

成田⇄ニューヨーク 2010年6月1日以降、航空機材を大型化（デルタ航空）

関西⇄シアトル 2010年6月7日、週7便で新規就航（デルタ航空）

注： 日米間の航空便の縮小、航空座席数の減少

成田⇄ニューヨーク 2010年4月19日以降、航空機材を小型化（全日空）

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1米ドル=90.93円（前年同月より5.65円高）

## ◆カナダ

### 格安航空券の流通量減少、日本経由需要の減少などが、訪日客の伸びにマイナスに作用

6月： 10,400人（前年同月比1.2%減、100人減）

1～6月： 77,900人（前年同期比5.1%増、3,800人増）

訪日客は、6月に前年同月比1.2%減、1月～6月の累計で前年同期比5.1%増を記録した。月別では5か月連続の前年同月比増となった。主要15市場の中では唯一、6月の訪日客数が前年同月と比べて僅かながらも減少した。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第4位）

2008年：11,846人、2009年：10,523人、2004年：10,517人、2010年：10,400人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）

2008年：86,421人、2007年：79,041人、2010年：77,900人

## [要因]

- 航空会社の収益性重視の方針から、カナダで格安航空券の流通量が減少傾向にあり、訪日旅行需要にマイナスの影響を与えている。
- 日系航空会社が昨年の冬期スケジュール（2009年10月25日）以降、成田を経由してアジア主要都市へ向かう接続便を減らしたため、アジア系（インド系、中国系など）のカナダ人の日本経由需要が全般的に減少している。
- 一方、堅調なカナダ経済により、実質所得が増加しており、個人消費の伸びを後押ししている。外国旅行需要にもプラスに作用している。

注： カナダ統計局によると、2010年第1四半期の実質GDPは、前年同期比6.1%増を記録した。

注： カナダ統計局によると、2010年4月の平均週給は前年同月比3.3%増で、12か月連続の実質増収となった。

- ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年10月から本年3月にかけて、ケーブルテレビ、新聞、検索サイトなどを通して、官民合同で広告などを展開した。これにより、訪日旅行需要が底上げされたと考えられる。
- 本年3月に日加間で新規航空便が就航した。これにより、訪日旅行需要が掘り起こされている。

注： 日加間の航空便の拡大

成田⇄カルガリー 2010年3月28日、週3便で新規就航（エア・カナダ）

■ 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1カナダドル=87.54円（前年同月より1.60円安）

## ◆英国

### 訪日旅行の宣伝効果により、訪日客数が底上げ

6月： 12,100人（前年同月比6.4%増、700人増）

1～6月： 91,200人（前年同期比2.9%増、2,600人増）

訪日客は、6月に前年同月比6.4%増、1月～6月の累計で前年同期比2.9%増を記録した。月別では2か月連続の前年同月比増となった。但し、訪日客は6月として過去最高を記録した2002年（24,753人）を12,700人ほど、1月～6月として過去最高を記録した2002年（117,117人）を25,900人ほど各々下回っている。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第12位）

2002年：24,753人、2004年：14,510人、2008年：14,236人、2007年：14,158人、2005年：14,017人、  
2001年：13,613人、2000年：13,496人、2006年：13,462人、2003年：13,361人、1998年：12,571人、  
1999年：12,542人、2010年：12,100人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第10位）

2002年：117,117人、2005年：109,912人、2004年：107,482人、2007年：106,445人、2006年：105,144人、  
2008年：103,638人、2001年：100,275人、2003年：97,092人、2000年：94,147人、2010年：91,200人

## [要因]

- 本年1月から2月にかけて、ビジット・ジャパン・キャンペーン特設サイトを通じて、訪日旅行商品などが当たる懸賞を実施した。また、2月から3月にかけて、フィンランド航空と共同で、地下鉄駅構内、新聞、雑誌を通して広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- 一方、5月に円高英ポンド安が急進し、6月にも円の高止まりが継続した。月間平均レートでは前々月（4月）と比べて9.3円高、前年同月（2009年6月）と比べ

て24円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。

- 日英間の航空座席供給量が昨年12月に縮小した。日によっては座席の確保が困難な状況になっている。

注： 日英間の航空座席供給量の縮小

成田⇄ロンドン 2009年12月7日以降、週14便から週7便に減便（日本航空）

- 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1英ポンド=133.96円（前年同月より24.02円高）

## ◆フランス

### 訪日旅行の宣伝が奏功し、訪日客が増加

6月： 9,700人（前年同月比6.6%増、600人増）

1～6月： 71,000人（前年同期比4.4%増、3,000人増）

訪日客は、6月に前年同月比6.6%増、1月～6月の累計で前年同期比4.4%増を記録した。月別では2か月連続の前年同月比増となった。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：10,352人、2010年：9,700人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）

2008年：71,575人、2010年：71,000人

### [要因]

- ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年11月から本年2月に、JNTO フランス語版ウェブサイトのグルメ欄を通じて訪日旅行の懸賞付きアンケート・キャンペーンを実施した。また、これに併せて、新聞、雑誌、マスコミ等のウェブサイトを通じて広告を展開した。本キャンペーン期間中の応募者数は約1万5千人に上り、訪日旅行への関心も高まった。

注： マスコミ等のウェブサイトを通じた広告

ルモンド、フィガロ、Evene、レクスプレスなどのマスコミ、ロンリープラネットなどの旅行サイトにバナー広告を掲載した。

- 一方、ギリシャが財政危機に陥った影響で、5月に円高ユーロ安が急進し、6月にも円の高止まりが継続した。月間平均レートでは前々月（4月）と比べて14.6円高、前年同月（2009年6月）と比べて24.4円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。
- 昨年10月に日仏航空路線で、日系航空会社による減便措置が取られた。

注： 日仏間の航空便の縮小

中部⇄パリ 2009年10月25日以降、週7便を運休（日本航空）

- 2010年6月の平均為替レート（出典：三井住友銀行） 1ユーロ=111.02円（前年同月より24.37円高）

## ◆ドイツ

### 日独間の航空座席供給量の増加、訪日旅行の宣伝により、訪日客が1割強増加

6月： 8,600人（前年同月比14.2%増、1,100人増）

1～6月： 58,100人（前年同期比7.9%増、4,300人増）

訪日客は、6月に前年同月比14.2%増、1月～6月の累計で前年同期比7.9%増を記録した。月別では2か月連続の前年同月比増となった。

参考： 6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第3位）  
2002年：9,427人、2008年：9,109人、2010年：8,600人

参考： 1月～6月の訪日客数（年別で多い順、2010年は第2位）  
2008年：62,364人、2010年：58,000人

#### [要因]

- 本年6月、日独航空路線でドイツ系航空会社が大型機材を導入した。航空座席供給量の増加により、座席が確保しやすくなった。

注： 日独間の航空便の拡大

成田⇄フランクフルト 2010年6月11日以降、航空機材を大型化（エアバスA380を導入）  
この結果、1機当たりの座席数が352席から526席に増加（ルフトハンザ航空）

- ビジット・ジャパン・キャンペーンの一環として、昨年12月から本年2月に、JNTOドイツ語版ウェブサイトを通じて訪日旅行の懸賞付きアンケート・キャンペーンを実施した。また、これに併せて、新聞、雑誌などを通じて広告を展開した。更に、本年1月には、ドイツの複数の都市の地下鉄駅構内で、訪日旅行を宣伝するための画面広告を展開した。これにより、訪日旅行需要が喚起されたと考えられる。
- JNTOが協力したメディア招請事業の結果、ドイツのゴールデンタイムに訪日観光の紹介番組が放映された。訪日旅行への関心が高まったものと考えられる。

注： ドイツのテレビ局「3 SAT」の番組「遠い世界への旅 - 日本」で、2010年1月1日のゴールデンタイムに45分間放映された。東京、富士山、京都、長崎、熊本、沖縄などの観光魅力が紹介され、約250万人が視聴した。

- 一方、ギリシャが財政危機に陥った影響で、5月に円高ユーロ安が急進し、6月にも円の高止まりが継続した。月間平均レートでは前々月（4月）と比べて14.6円高、前年同月（2009年6月）と比べて24.4円高を記録した。消費者が旅行地として日本を選択する上で不利な状況となっている。



# 2010年4月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)

Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Apr. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 4月 Apr.	2010年 4月 Apr.	伸率 % Change	2009年 4月 Apr.	2010年 4月 Apr.	伸率 % Change	2009年 4月 Apr.	2010年 4月 Apr.	伸率 % Change	2009年 4月 Apr.	2010年 4月 Apr.	伸率 % Change
総数	Grand Total	626,313	788,212	25.8	458,192	601,872	31.4	95,459	113,791	19.2	72,662	72,549	-0.2
アジア	Asia Total	438,297	595,499	35.9	319,382	461,086	44.4	59,582	74,566	25.1	59,333	59,847	0.9
韓国	South Korea	113,313	189,582	67.3	77,897	148,099	90.1	24,681	29,991	21.5	10,735	11,492	7.1
台湾	Taiwan	91,268	109,680	20.2	81,578	98,574	20.8	6,787	7,980	17.6	2,903	3,126	7.7
中国	China	106,816	150,788	41.2	57,540	97,148	68.8	15,362	20,560	33.8	33,914	33,080	-2.5
香港	Hong Kong	44,968	46,598	3.6	42,436	43,767	3.1	2,084	2,393	14.8	448	438	-2.2
タイ	Thailand	29,049	36,817	26.7	25,331	32,777	29.4	1,978	2,327	17.6	1,740	1,713	-1.6
シンガポール	Singapore	11,964	13,817	15.5	10,162	11,428	12.5	1,647	2,212	34.3	155	177	14.2
マレーシア	Malaysia	9,161	11,482	25.3	6,905	8,850	28.2	1,594	1,954	22.6	662	678	2.4
フィリピン	Philippines	9,276	8,575	-7.6	6,591	5,574	-15.4	860	1,028	19.5	1,825	1,973	8.1
インドネシア	Indonesia	4,646	6,774	45.8	2,870	4,604	60.4	708	967	36.6	1,068	1,203	12.6
インド	India	4,764	5,557	16.6	2,028	2,048	1.0	1,532	2,266	47.9	1,204	1,243	3.2
ベトナム	Vietnam	3,059	4,000	30.8	1,072	1,584	47.8	663	826	24.6	1,324	1,590	20.1
イスラエル	Israel	1,763	2,225	26.2	1,449	1,797	24.0	265	355	34.0	49	73	49.0
その他アジア	Asia Unclassified	8,250	9,604	16.4	3,523	4,836	37.3	1,421	1,707	20.1	3,306	3,061	-7.4
ヨーロッパ	Europe Total	85,155	81,550	-4.2	63,305	59,906	-5.4	16,256	16,263	0.0	5,594	5,381	-3.8
英国	United Kingdom	20,204	18,419	-8.8	15,131	13,716	-9.4	3,726	3,331	-10.6	1,347	1,372	1.9
フランス	France	17,919	17,451	-2.6	14,595	14,055	-3.7	2,414	2,562	6.1	910	834	-8.4
ドイツ	Germany	11,046	10,196	-7.7	7,309	6,257	-14.4	3,151	3,340	6.0	586	599	2.2
イタリア	Italy	6,067	5,536	-8.8	4,595	4,284	-6.8	1,069	1,019	-4.7	403	233	-42.2
ロシア	Russia	3,578	5,021	40.3	2,310	3,155	36.6	834	1,181	41.6	434	685	57.8
スペイン	Spain	4,063	2,706	-33.4	3,344	2,218	-33.7	350	314	-10.3	369	174	-52.8
オランダ	Netherlands	3,154	2,934	-7.0	2,133	2,077	-2.6	852	765	-10.2	169	92	-45.6
スウェーデン	Sweden	2,627	2,998	14.1	1,664	2,122	27.5	781	716	-8.3	182	160	-12.1
スイス	Switzerland	2,793	2,903	3.9	2,282	2,381	4.3	438	452	3.2	73	70	-4.1
フィンランド	Finland	1,744	1,526	-12.5	1,391	1,204	-13.4	284	261	-8.1	69	61	-11.6
ベルギー	Belgium	1,563	1,758	12.5	1,131	1,287	13.8	359	397	10.6	73	74	1.4
オーストリア	Austria	1,219	1,196	-1.9	890	854	-4.0	252	275	9.1	77	67	-13.0
デンマーク	Denmark	1,233	1,070	-13.2	829	696	-16.0	370	353	-4.6	34	21	-38.2
アイルランド	Ireland	946	864	-8.7	626	524	-16.3	219	263	20.1	101	77	-23.8
ノルウェー	Norway	878	741	-15.6	646	470	-27.2	212	222	4.7	20	49	145.0
ポルトガル	Portugal	850	865	1.8	733	765	4.4	90	75	-16.7	27	25	-7.4
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	5,271	5,366	1.8	3,696	3,841	3.9	855	737	-13.8	720	788	9.4
アフリカ	Africa Total	1,885	1,718	-8.9	779	658	-15.5	543	551	1.5	563	509	-9.6
北アメリカ	North America Total	78,751	84,148	6.9	57,542	60,051	4.4	16,105	19,126	18.8	5,104	4,971	-2.6
米国	U.S.A.	61,708	66,879	8.4	43,371	45,739	5.5	14,335	17,158	19.7	4,002	3,982	-0.5
カナダ	Canada	14,618	15,332	4.9	12,281	12,927	5.3	1,480	1,651	11.6	857	754	-12.0
メキシコ	Mexico	1,842	1,437	-22.0	1,581	1,134	-28.3	145	189	30.3	116	114	-1.7
その他北アメリカ	North America Unclassified	583	500	-14.2	309	251	-18.8	145	128	-11.7	129	121	-6.2
南アメリカ	South America Total	3,215	3,889	21.0	2,110	2,849	35.0	497	565	13.7	608	475	-21.9
ブラジル	Brazil	1,565	2,317	48.1	1,047	1,773	69.3	275	311	13.1	243	233	-4.1
その他南アメリカ	South America Unclassified	1,650	1,572	-4.7	1,063	1,076	1.2	222	254	14.4	365	242	-33.7
オセアニア	Oceania Total	18,923	21,342	12.8	14,998	17,270	15.1	2,473	2,715	9.8	1,452	1,357	-6.5
豪州	Australia	15,929	18,383	15.4	12,856	15,140	17.8	2,045	2,266	10.8	1,028	977	-5.0
ニュージーランド	New Zealand	2,784	2,746	-1.4	2,036	2,030	-0.3	402	407	1.2	346	309	-10.7
その他オセアニア	Oceania Unclassified	210	213	1.4	106	100	-5.7	26	42	61.5	78	71	-9.0
無国籍・その他	Stateless	87	66	-24.1	76	52	-31.6	3	5	66.7	8	9	12.5

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客（一時上陸客）を加えた入国外国人旅行者のことであり、「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

2010年1月～4月 国・地域別 / 目的別 訪日外客数 (暫定値)  
 Visitor Arrivals by Country/Area & Purpose of Visit for Jan.-Apr. 2010 (provisional figures)

作成: 日本政府観光局(JNTO) / Compilation: Japan National Tourism Organization

国・地域	Country/Area	総数 Total			観光客 Tourism			商用客 Business			その他客 Others		
		2009年 1月～4月 Jan.-Apr.	2010年 1月～4月 Jan.-Apr.	伸率 % Change	2009年 1月～4月 Jan.-Apr.	2010年 1月～4月 Jan.-Apr.	伸率 % Change	2009年 1月～4月 Jan.-Apr.	2010年 1月～4月 Jan.-Apr.	伸率 % Change	2009年 1月～4月 Jan.-Apr.	2010年 1月～4月 Jan.-Apr.	伸率 % Change
総数	Grand Total	2,184,200	2,803,224	28.3	1,484,678	2,038,028	37.3	380,457	437,693	15.0	319,065	327,503	2.6
アジア	Asia Total	1,548,462	2,124,990	37.2	1,068,215	1,592,822	49.1	227,870	271,582	19.2	252,377	260,586	3.3
韓国	South Korea	458,348	788,714	72.1	313,367	623,301	98.9	91,409	110,385	20.8	53,572	55,028	2.7
台湾	Taiwan	322,933	394,469	22.2	284,692	351,210	23.4	25,343	29,454	16.2	12,898	13,805	7.0
中国	China	381,010	487,716	28.0	185,939	278,139	49.6	57,678	68,999	19.6	137,393	140,578	2.3
香港	Hong Kong	144,158	165,721	15.0	133,365	154,227	15.6	9,045	9,671	6.9	1,748	1,823	4.3
タイ	Thailand	72,361	84,982	17.4	58,037	69,202	19.2	8,134	9,031	11.0	6,190	6,749	9.0
シンガポール	Singapore	35,634	44,654	25.3	28,118	35,340	25.7	6,590	8,327	26.4	926	987	6.6
マレーシア	Malaysia	28,739	36,244	26.1	18,700	25,207	34.8	6,587	7,444	13.0	3,452	3,593	4.1
フィリピン	Philippines	26,333	27,519	4.5	13,909	14,601	5.0	4,284	4,697	9.6	8,140	8,221	1.0
インドネシア	Indonesia	14,529	20,253	39.4	7,758	12,065	55.5	2,784	3,591	29.0	3,987	4,597	15.3
インド	India	18,663	20,624	10.5	6,194	5,722	-7.6	6,534	9,006	37.8	5,935	5,896	-0.7
ベトナム	Vietnam	11,591	13,995	20.7	3,199	4,185	30.8	2,148	2,464	14.7	6,244	7,346	17.6
イスラエル	Israel	4,203	5,544	31.9	2,522	3,781	49.9	1,481	1,543	4.2	200	220	10.0
その他アジア	Asia Unclassified	29,960	34,555	15.3	12,415	15,842	27.6	5,853	6,970	19.1	11,692	11,743	0.4
ヨーロッパ	Europe Total	259,257	270,686	4.4	161,509	168,935	4.6	70,944	74,794	5.4	26,804	26,957	0.6
英国	United Kingdom	63,944	64,119	0.3	41,383	40,842	-1.3	15,950	16,802	5.3	6,611	6,475	-2.1
フランス	France	45,872	47,634	3.8	30,588	31,400	2.7	10,400	11,440	10.0	4,884	4,794	-1.8
ドイツ	Germany	37,217	38,529	3.5	19,179	19,601	2.2	14,730	15,793	7.2	3,308	3,135	-5.2
イタリア	Italy	15,820	18,631	17.8	9,687	12,197	25.9	4,790	5,015	4.7	1,343	1,419	5.7
ロシア	Russia	14,844	16,068	8.2	9,456	9,969	5.4	3,182	3,729	17.2	2,206	2,370	7.4
スペイン	Spain	10,591	10,753	1.5	8,000	8,281	3.5	1,638	1,678	2.4	953	794	-16.7
オランダ	Netherlands	10,019	10,127	1.1	5,696	6,004	5.4	3,553	3,600	1.3	770	523	-32.1
スウェーデン	Sweden	9,064	10,134	11.8	4,941	5,952	20.5	3,323	3,232	-2.7	800	950	18.8
スイス	Switzerland	7,477	8,222	10.0	5,161	5,889	14.1	1,908	1,911	0.2	408	422	3.4
フィンランド	Finland	6,454	5,751	-10.9	4,756	4,120	-13.4	1,360	1,253	-7.9	338	378	11.8
ベルギー	Belgium	4,522	4,946	9.4	2,552	2,721	6.6	1,604	1,834	14.3	366	391	6.8
オーストリア	Austria	4,344	4,415	1.6	2,530	2,631	4.0	1,229	1,294	5.3	585	490	-16.2
デンマーク	Denmark	4,478	4,809	7.4	2,660	2,909	9.4	1,613	1,620	0.4	205	280	36.6
アイルランド	Ireland	3,546	3,450	-2.7	1,982	1,893	-4.5	1,036	1,097	5.9	528	460	-12.9
ノルウェー	Norway	3,746	3,578	-4.5	2,413	2,309	-4.3	1,150	972	-15.5	183	297	62.3
ポルトガル	Portugal	2,510	2,986	19.0	2,047	2,528	23.5	321	324	0.9	142	134	-5.6
その他ヨーロッパ	Europe Unclassified	14,809	16,534	11.6	8,478	9,689	14.3	3,157	3,200	1.4	3,174	3,645	14.8
アフリカ	Africa Total	6,290	6,677	6.2	1,884	1,965	4.3	1,952	2,065	5.8	2,454	2,647	7.9
北アメリカ	North America Total	270,876	291,385	7.6	174,962	187,522	7.2	67,448	75,769	12.3	28,466	28,094	-1.3
米国	U.S.A.	212,772	230,720	8.4	129,644	140,345	8.3	60,270	67,747	12.4	22,858	22,628	-1.0
カナダ	Canada	51,430	53,073	3.2	40,888	42,371	3.6	6,046	6,517	7.8	4,496	4,185	-6.9
メキシコ	Mexico	4,856	5,718	17.8	3,697	4,081	10.4	674	1,026	52.2	485	611	26.0
その他北アメリカ	North America Unclassified	1,818	1,874	3.1	733	725	-1.1	458	479	4.6	627	670	6.9
南アメリカ	South America Total	9,703	11,746	21.1	5,447	6,967	27.9	1,871	2,238	19.6	2,385	2,541	6.5
ブラジル	Brazil	4,848	6,427	32.6	2,678	3,846	43.6	1,014	1,345	32.6	1,156	1,236	6.9
その他南アメリカ	South America Unclassified	4,855	5,319	9.6	2,769	3,121	12.7	857	893	4.2	1,229	1,305	6.2
オセアニア	Oceania Total	89,358	97,497	9.1	72,455	79,632	9.9	10,356	11,227	8.4	6,547	6,638	1.4
豪州	Australia	78,045	86,391	10.7	64,732	72,270	11.6	8,630	9,305	7.8	4,683	4,816	2.8
ニュージーランド	New Zealand	10,320	10,225	-0.9	7,239	7,063	-2.4	1,604	1,729	7.8	1,477	1,433	-3.0
その他オセアニア	Oceania Unclassified	993	881	-11.3	484	299	-38.2	122	193	58.2	387	389	0.5
無国籍・その他	Stateless	254	243	-4.3	206	185	-10.2	16	18	12.5	32	40	25.0

◆注1: 「訪日外客」とは、国籍に基づく法務省集計による外国人正規入国者から日本に永住する外国人を除き、これに、日本を経由して第三国へ向かうため日本に一時的に入国した通過客(一時上陸客)を加えた入国外国人旅行者のことである。「観光客」とは、短期滞在の入国者から「商用客」を引いた入国外国人で、親族友人訪問を含んでいる。「その他客」とは、観光、商用目的を除く入国外国人で、留学、研修、外交・公用などが含まれる。

◆注2: 本資料を引用される際は、出典名を「日本政府観光局(JNTO)」と明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to JAPAN NATIONAL TOURISM ORGANIZATION is mandatory.

## 2010年 年齢層 / 性別 出国日本人数

Japanese Overseas Travelers by Age and Gender for 2010

	1月	伸率	2月	伸率	3月	伸率	4月	伸率	5月	伸率	6月	伸率	7月	伸率	8月	伸率	9月	伸率	10月	伸率	11月	伸率	12月	伸率	累計	伸率	構成比
	Jan.	Chg %	Feb.	Chg %	Mar.	Chg %	Apr.	Chg %	May	Chg %	June	Chg %	July	Chg %	Aug.	Chg %	Sept.	Chg %	Oct.	Chg %	Nov.	Chg %	Dec.	Chg %	Cumulative	Chg %	Share %
総数 (Total)	1,264,299	7.8	1,289,825	-5.1	1,563,113	10.2	1,212,959	0.9																	5,330,196	3.4	100.00
男性 (Male)	701,815	11.7	678,099	-4.4	822,533	11.9	686,726	7.2																	2,889,173	6.5	54.20
0~4	9,760	-8.2	7,870	8.7	8,811	4.5	9,697	-5.8																	36,138	-1.2	0.68
5~9	11,305	-9.6	6,614	7.4	14,088	1.4	10,285	-8.8																	42,292	-3.5	0.79
10~14	9,902	-5.5	4,740	7.8	20,330	9.1	8,537	-11.7																	43,509	0.8	0.82
15~19	10,331	-18.4	11,586	0.3	32,441	8.7	6,281	-6.7																	60,639	-0.3	1.14
20~24	22,315	-0.9	58,892	-9.5	67,459	-4.3	11,810	-8.5																	160,476	-6.1	3.01
25~29	42,718	3.2	50,057	-8.4	54,747	1.5	41,649	-2.4																	189,171	-1.8	3.55
30~34	62,879	6.6	58,977	-6.6	62,420	9.5	62,755	3.3																	247,031	3.0	4.63
35~39	79,841	10.5	70,281	-6.0	79,350	12.5	78,843	9.0																	308,315	6.3	5.78
40~44	83,318	14.0	71,979	-3.5	86,279	14.8	81,554	12.0																	323,130	9.3	6.06
45~49	81,900	18.5	71,090	0.9	89,112	19.5	81,234	18.1																	323,336	14.3	6.07
50~54	71,413	15.6	63,691	-2.8	76,481	16.2	69,668	14.6																	281,253	10.8	5.28
55~59	65,148	9.2	59,361	-9.8	67,618	9.0	64,679	5.0																	256,806	3.1	4.82
60~64	73,669	21.3	69,312	-1.1	77,118	20.6	76,403	9.8																	296,502	12.2	5.56
65~69	41,515	18.5	39,981	-6.7	44,446	17.2	44,175	1.9																	170,117	6.9	3.19
70~	35,801	30.6	33,668	1.6	41,833	27.4	39,156	5.2																	150,458	15.2	2.82
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-																	0	-	0.00
女性 (Female)	562,484	3.4	611,726	-5.9	740,580	8.3	526,233	-6.2																	2,441,023	0.1	45.80
0~4	9,211	-11.6	7,611	8.8	8,413	3.5	9,413	-5.8																	34,648	-2.5	0.65
5~9	11,121	-7.4	6,413	3.2	13,848	3.3	9,928	-9.0																	41,310	-2.9	0.78
10~14	9,702	-7.6	4,588	5.7	20,776	10.0	8,806	-10.9																	43,872	0.6	0.82
15~19	14,068	-10.6	17,863	3.0	50,897	10.2	9,108	-11.0																	91,936	2.7	1.72
20~24	53,220	1.9	135,710	-4.5	127,557	5.1	25,783	-11.7																	342,270	-0.8	6.42
25~29	70,814	0.2	77,461	-9.4	73,249	1.7	62,596	-7.9																	284,120	-4.1	5.33
30~34	65,235	-2.7	61,223	-10.7	59,187	2.3	60,246	-8.2																	245,891	-5.1	4.61
35~39	57,580	-0.8	48,220	-9.1	54,066	5.2	51,008	-7.4																	210,874	-3.1	3.96
40~44	43,409	1.5	35,092	-6.6	49,458	8.6	39,010	-5.3																	166,969	-0.1	3.13
45~49	36,707	5.4	32,579	-6.4	49,763	9.8	34,822	-3.2																	153,871	2.0	2.89
50~54	37,514	3.1	36,656	-11.8	48,644	6.2	37,090	-6.7																	159,904	-2.2	3.00
55~59	42,961	3.4	41,944	-12.1	49,426	5.3	46,613	-9.2																	180,944	-3.5	3.39
60~64	52,286	21.2	50,024	1.9	59,174	22.9	60,544	0.8																	222,028	10.7	4.17
65~69	31,850	18.0	30,257	-2.6	38,910	17.7	37,895	-6.3																	138,912	5.6	2.61
70~	26,806	22.5	26,085	7.7	37,212	24.0	33,371	0.6																	123,474	13.0	2.32
不詳 (Unknown)	0	-	0	-	0	-	0	-																	0	-	0.00

◆注：本資料を引用される際は、作成名・出典名の両方を明示してください。

◆Note: If reproduced, your credit line to the compiler and source is mandatory.

作成：日本政府観光局(JNTO) / 出典：法務省

Compilation: Japan National Tourism Organization; Source: Ministry of Justice

